

特定事業の選定における定量評価の算定方法【中部】

「VFM (Value For Money) に関するガイドライン (内閣府)」に基づき、従来手法とPFI手法における本市の財政負担額を次のとおり比較し定量評価を行うもの。なお、PFI手法の算定においては、市場調査に基づく削減率を従来手法の事業費に反映させるなどして算出している。

[単位：千円]

項目	従来手法	PFI手法	従来手法の算定根拠
1 施設整備費	4,522,620	4,311,335	
(1) 設計・工事監理費			
①設計費	76,839	72,997	①・②国土交通省設計業務委託等技術者単価及び国土交通省告示第98号に基づき算出
②工事監理費			
(2) 建設費			
①建設工事費	4,229,023	4,004,173	①他都市事例の平米単価及び国土交通省新営予算単価等に基づき算出
②調理設備整備費			②メーカーの見積により算出
(3) 初度調弁費			
①食缶・調理器具調達費	212,390	199,281	①メーカーの見積により算出
②什器・備品等調達費			②先行事例に基づき設定した単価に施設規模を乗じて算出
(4) その他経費			
①起債償還利息	4,368	34,884	①起債の償還方法に基づき算出
②SPC設立費			※②・③は、PFI手法のみ生じる経費
③割賦手数料 等			
2 維持管理運営費	10,649,595	8,645,611	
(1) 維持管理費			
①建物保守管理等委託費	1,040,665	1,007,371	①～③他都市事例に基づき設定した単価又は比率に施設規模等を乗じて算出
②建物修繕費			④事業期間に1回更新するものとして食缶・調理器具調達費と同額を設定
③厨房設備修繕・更新費			
④食缶・調理器具更新費			
(2) 運営費			
①調理洗浄等業務費	8,312,345	6,257,380	①市の直営単価を用いて積算基準に準じて算出
②配膳業務費			②各校に必要な配膳員の人数をもとに市の積算基準に準じて算出
③配送回収業務費			③想定配送計画に基づき市の積算基準に準じて算出
④残渣処理費			④想定残渣量に基づき市の積算基準に準じて算出
(3) 光熱水費			
①電気	1,289,591	1,289,591	①～③シミュレーションに基づく使用量に各単価を乗じて算出
②ガス・ボイラー			
③上下水道			
(4) その他経費			
①開業準備費	6,994	91,269	①他都市事例をもとに算出
②SPC運営費 等			※②は、PFI手法のみ生じる経費
3 その他 (アドバイザー)	0	28,065	
合計 (1+2+3) ※1	15,172,215	12,985,010	
現在価値化合計※2	14,536,502	12,431,037	

※1：将来の時点での合計金額を示している。なお、小数点以下を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※2：「VFMに関するガイドライン」に基づき、複数年にわたる事業の経済的価値を図るために、将来価値を一定の割合 (割引率：0.50%) で置き換えて算出した合計を示している。

特定事業の選定における定量評価の算定方法【南部】

「VFM (Value For Money) に関するガイドライン (内閣府)」に基づき、従来手法とPFI手法における本市の財政負担額を次のとおり比較し定量評価を行うもの。なお、PFI手法の算定においては、市場調査に基づく削減率を従来手法の事業費に反映させるなどして算出している。

[単位：千円]

項目	従来手法	PFI手法	従来手法の算定根拠
1 施設整備費	1,957,312	1,867,104	
(1) 設計・工事監理費 ①設計費 ②工事監理費	41,570	39,492	①・②国土交通省設計業務委託等技術者単価及び国土交通省告示第98号に基づき算出
(2) 建設費 ①建設工事費 ②調理設備整備費	1,828,733	1,731,361	①他都市事例の平米単価及び国土交通省新営予算単価等に基づき算出 ②メーカーの見積により算出
(3) 初度調弁費 ①食缶・調理器具調達費 ②什器・備品等調達費	81,206	76,207	①メーカーの見積により算出 ②先行事例に基づき設定した単価に施設規模を乗じて算出
(4) その他経費 ①起債償還利息 ②SPC設立費 ③割賦手数料 等	5,803	20,044	①起債の償還方法に基づき算出 ※②・③は、PFI手法のみ生じる経費
2 維持管理運営費	4,224,947	3,523,417	
(1) 維持管理費 ①建物保守管理等委託費 ②建物修繕費 ③厨房設備修繕・更新費 ④食缶・調理器具更新費	445,961	432,068	①～③他都市事例に基づき設定した単価又は比率に施設規模等を乗じて算出 ④事業期間に1回更新するものとして食缶・調理器具調達費と同額を設定
(2) 運営費 ①調理洗浄等業務費 ②配膳業務費 ③配送回収業務費 ④残渣処理費	3,303,946	2,541,110	①市の直営単価を用いて積算基準に準じて算出 ②各校に必要な配膳員の人数をもとに市の積算基準に準じて算出 ③想定配送計画に基づき市の積算基準に準じて算出 ④想定残渣量に基づき市の積算基準に準じて算出
(3) 光熱水費 ①電気 ②ガス・ボイラー ③上下水道	471,665	471,665	①～③シミュレーションに基づく使用量に各単価を乗じて算出
(4) その他経費 ①開業準備費 ②SPC運営費 等	3,375	78,574	①他都市事例をもとに算出 ※②は、PFI手法のみ生じる経費
3 その他 (アドバイザー)	0	27,420	
合計 (1+2+3) ※1	6,182,259	5,417,940	
現在価値化合計※2	5,913,207	5,183,058	

※1：将来の時点での合計金額を示している。なお、小数点以下を四捨五入しているため、合計が一致しない場合がある。

※2：「VFMに関するガイドライン」に基づき、複数年にわたる事業の経済的価値を図るために、将来価値を一定の割合 (割引率：0.50%) で置き換えて算出した合計を示している。